

2019年度（2019.5.1～2020.4.30）の取り組み報告

組織名／団体・地域（山形県社会保障推進協議会） 記入者（工藤 剛）

この一年間の取り組みの特徴について

- ・第47回中央社会保障学校inいしかわ（8/29～31）の参加費補助を行い、山形県からの参加は2名であった。
- ・2019年11月以降取り組んだ自治体要請キャラバンでは事前アンケート「まとめ」を事前学習会で活用、各自治体（内陸）にも配布した。自治体からの回答は内陸5市から事前の提出があり、事前学習会で討議して自治体と懇談した。
- ・「地域医療の充実と公立病院の存続を求める懇談」として天童市民病院、公立高島病院と「地域医療構想」の受け止めについて懇談した。2病院ともに病床再編による対応は積極的であったが、この間に県立河北病院と寒河江市立病院の統合を県が検討しており運動課題となった。
- ・2020年4月に県社保協、県労連、県医労連、県民医連の共同で山形県に対して、新型コロナに関する医療機関・介護事業所への支援を求める緊急要請の要望書を送付して、懇談の日程調整ができず文書回答のみいただいた。

学習会・共同集会・シンポジウム等の取り組みの特徴⇒1万カ所学習会集約は別紙報告書へ

2019年12月8日、山形県社保協第23回定期総会で「公的年金をめぐる情勢と課題」をテーマに学習講演した。マクロ経済スライドによる年金給付削減、金融庁の「報告書」問題について明解で詳細な内容の講義であった。講演全体を文章にして「やまがたの社会保障」誌に掲載して記録することにした。

2019年度自治体キャラバンでの事前学習会を11月5日に鶴岡市、11月15日に山形市、12月16日に酒田市で開催した。鶴岡と酒田は各地域社保協が開催した。

署名・宣伝行動、相談活動等の取り組みの特徴

「新25条署名」「介護改善署名」「75歳以上2割化反対署名」は民医連を中心として積極的な取り組みがあった。

自治体要請(キャラバン)・地方議会請願、自治体アンケート等の取り組み状況について

2019年11月20～22日の3日間、山形県内陸地域11市の各市役所を訪問して要請行動を行った。国保、高齢者医療・福祉、無料低額診療制度、介護保険、生活保護、障害者福祉、子育て支援について要請、事前アンケート回答（まとめ）をもとに事前学習会を開催して各自治体と懇談した。庄内地方は2019年11月20日に庄内町、三川町、21日に鶴岡市で実施した。遊佐町は2019年12月19日、酒田市は2020年1月23日に実施した。いずれも事前のアンケートと事前学習会を実施した。

議員要請行動について(国会議員、地方議員等)

その他

「やまがたの社会保障」誌（第6号）の発行のため、各参加団体の活動紹介について6団体、1地域社保協から寄稿があった。

署名集約(取り組んだ署名を記入ください)	集約数(筆数)
① 「国の責任で社会保障の拡充を求める請願署名(25条署名)」	5,484
② 「介護改善署名」	9,427
③ 「後期高齢一部負担金2割化反対署名」	9,659
④ 「年金改善署名」	155
⑤ 「生活保護改善関連署名」	
⑥ 「保育改善署名」	184
⑦ 「424共同・地域医療署名」	1,766
⑧ 「消費税関連署名(増税反対・5%減税)署名」	2,221
⑨ 「憲法改悪反対署名」	23,873
⑩ その他()	
⑪	
2019年度内に結成した地域社保協	
結成年月日() 名称()	
結成年月日() 名称()	
結成年月日() 名称()	
結成予定の地域社保協	
結成予定日() 名称()	
結成予定日() 名称()	
結成予定日() 名称()	